

⑬学習課題（中学校2年生）

【数学】

<内容>

ともなって変わる2つの数量の関係を調べて、式に表そう。（教科書 P70～72）
～頂上の気温を求める方法を考えよう～

<取り組み方>

- ① 教科書 P70～71 を見て、頂上の気温は約何℃と予想できるか考え、「取組シート」やノートに書いてみよう。（家の人に説明してもいいよ）
- ② 地上 x mの気温を y ℃としたとき、 y は x の関数といえますか。また、1年生で学んだ比例や反比例といえますか。
- ③ 地上 x mの気温は、地上0mの気温より何℃下がると予想できますか。 x を使って表してみよう。
- ④ これまで調べたことを基に、 y を x の式で表してみよう。

<学習のヒント>

- ① 教科書 P71 の4人の会話をヒントに、表、グラフ、式のどれかを使って考えてみよう。
- ② x の値を決めると、それに対応する y の値がただ1つ決まるとき、 y は x の関数であるといえたね。関数や比例、反比例の特徴は、教科書 P69 を見て確認しよう。
- ③ 地上100 mの気温は、地上0mの気温より何℃下がっていますか。また、地上1000mの気温は、地上0mの気温より何℃下がっていますか。このことから、地上 x mの気温は、地上0mの気温より何℃下がると予想できますか。
- ④ $\boxed{\text{（気温）} = \text{（地上0mの気温）} - \text{（下がった気温）}}$ という言葉の式ができるね。